

2023年 3月30日

京成電鉄株式会社
株式会社INFORICH

利便性向上と災害時対策として

モバイルバッテリーシェアリングサービス

「ChargeSPOT」を全65駅^{※1}に設置しました！

2023年3月30日(木)

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)とINFORICH(本社:東京都渋谷区、社長:秋山 広宣)では、かねてより駅に設置を進めていたモバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」について、2023年3月30日(木)に、全65駅への設置を完了しました。

本サービスは、INFORICHが提供するモバイルバッテリーシェアリングサービスで、バッテリースタンドの二次元コードをスキャンするだけで、簡単にレンタルが可能です。バッテリーは自由に持ち運べて、別のバッテリースタンドでも返却できます。また、災害時には無償貸し出しを行います。

なお、京成線全駅設置完了記念として、「ChargeSPOT」をはじめてご利用の方限定で使えるクーポンを発行するキャンペーンを実施します。

京成電鉄では、全駅にバッテリースタンドを整備することで、お客様の利便性向上を図るとともに、災害時の無償貸し出しサービスを通し、SDGsの達成に貢献して参ります。

本件の概要は次頁の通りです。



バッテリースタンド

モバイルバッテリー

【設置モデル例:㊦S10-A、㊦LL20】

モバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」について

1. 「ChargeSPOT」について

「ChargeSPOT」は、株式会社INFORICHが「どこでも借りられて、どこでも返せる」をコンセプトに展開する、モバイルバッテリーシェアリングサービスです。2018年4月のサービス開始以降、既に日本全国47都道府県にて展開しており、海外においても香港、タイ、台湾、中国と続々とエリアを拡大中です。

専用アプリでバッテリースタンドの二次元コードをスキャンするだけで、簡単にレンタルできます。また、従来のコンセントやBOX型充電器とは異なり、レンタルしたモバイルバッテリーを持ち運び、別のバッテリースタンドでも返却できます。なお、バッテリーにはケーブル端子が3種類付属しており、様々なモバイル機器を充電可能です。

2. 京成線設置場所

全65駅

※1 東松戸駅、新鎌ヶ谷駅、千葉ニュータウン中央駅、印旛日本医大駅を除きます。

3. 利用可能時間

始発から終電まで(駅により異なります)

4. 利用方法

- (1)専用アプリをインストールし、アカウントを登録します。
- (2)アプリで「ChargeSPOT」の設置場所を検索してください。
- (3)バッテリースタンドに表示されている二次元コードを専用アプリ内のカメラで読み込み、バッテリーを取り出してレンタル開始します。
- (4)返却時は、お近くのバッテリースタンドに差し込んで返却してください。



STEP 1

専用アプリをインストールして
情報を登録



STEP 2

お近くのレンタルスポットを探して
GO!



STEP 3

QRコードをかさすだけで、
バッテリーをレンタル可能



STEP 4

自由に移動して最寄りのスポット
で返却できます。

詳細は、株式会社INFORICHのHPをご確認ください。

URL:<https://www.chargespot.jp/>



5. 利用料金

レンタル開始30分未満:165円(税込)～120時間未満:1,650円(税込)

※120時間を超えると利用料に違約金1,650円(税込)を含む3,300円(税込)の支払い義務が発生します。



6. 災害時のバッテリー無償提供

災害の規模に応じて、①または②の無償提供対応を行います。

①アプリ会員に対して原則48時間(災害の規模により最大120時間)無償レンタル。

②すべての方に時間の制限なしで無償レンタル。

※無償レンタルの基準・時間は、災害の規模に応じて異なります。

7. 京成線全駅設置完了記念キャンペーン

京成線全駅設置完了記念キャンペーンとして、「ChargeSPOT」をはじめてご利用の方限定で使える660円分(330円×2枚)のクーポンを発行します。初回レンタル前にアプリ内でクーポンコード「keisei2023」を入力すると、クーポンが獲得できます。



(1)クーポンコード有効期間:2023年3月30日～2023年6月30日

(2)注意事項

- ・クーポン発行は、上限枚数に達し次第、期間内でも終了いたします。
- ・サブスクリプションサービス「ChargeSPOT Pass」に登録されているユーザー様につきましては、本キャンペーンの対象外となります。
- ・他のキャンペーン、クーポンとの併用はできません。
- ・本キャンペーンは、やむを得ない事情により中止、または内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

8. SDGsへの貢献について

だれもがずっと安全に
暮らせて、災害にも強い
まちをつくろう



以上